

会 議 録

会議名称	令和8年度 第1回加古川市スポーツ推進審議会
開催日時	令和8年5月14日(木) 午後7時から午後8時30分まで
開催場所	加古川市役所 新館10階 大会議室
出席者	<p><委員> 森田会長、破魔副会長、小坂委員、伊東委員、千歳委員、柿本委員、三上委員</p> <p><市> (市民協働部) 山野部長、小口次長 (スポーツ・文化課) 岡本課長、前田副課長、岸本係長、上野主査、土居書記 (教育総務部) 藤田室長 (教育指導部) 満石副課長</p>
会議次第	<p>開 会</p> <p>1 会長あいさつ</p> <p>2 部長あいさつ</p> <p>3 委員紹介</p> <p>4 審議事項</p> <p>(1) スポーツ団体等への補助金の交付について</p> <p>(2) 加古川市スポーツ推進計画関連事業の進捗状況について</p> <p>5 報告事項</p> <p>(1) 令和8年度スポーツ推進に関する市民調査について</p> <p>(2) 部活動地域展開の取組状況について</p> <p>6 その他</p> <p>閉 会</p>

審議内容(発言者、発言内容、審議経過等)	
開 会	
1 会長 あいさつ	会長あいさつ
2 部長 あいさつ	部長あいさつ
3 委員紹介	委員紹介

3 審議事項 (事務局)	(1) スポーツ団体への補助金の交付について <事務局説明>
(会長)	加古川市スポーツ協会事業補助金について審議する。 補助金申請団体の関係者であるため、伊藤委員には退席をお願いしたい。 (伊藤委員一時退席)
(委員)	種目協会支援事業費は、各種目協会が行う全ての大会の運営に利用されているか。
(事務局)	種目協会支援事業費については、大会数も多く金額にも限りがあるため、全ての大会の運営に利用されているわけではない。各種目協会が利用方法を決定し、有効に活用していただいている。
(委員)	国スポ出場者激励会費について、障がい者の方の表彰にはつながっているのか。
(事務局)	国スポ出場者激励会については、加古川市スポーツ協会主催事業として各種目協会からも情報をいただきながら対象者を把握している。障がい者スポーツの各種協会は加古川市スポーツ協会に加盟していないため、情報がない状況である。
(会長)	加古川市スポーツ協会への補助金交付について賛成される委員は挙手していただきたい。 (全員挙手)
(会長)	みなさまから挙手をいただいたので、承認とさせていただきます。 (伊藤委員着席)
(会長)	(仮称) かもくら (加古川市地域クラブ活動) 地域クラブ活動支援事業補助金についての意見はどうか。
(委員)	指導者謝金補助について、対象は困窮家庭に限るものなのか。

(事務局)	先行して地域クラブ化する3種目について、他の部活動との差を埋めるために指導者謝金を令和8年度に限って補助するもので、困窮家庭に限って補助をするものではない。
(委員)	令和9年度は補助がなくなるわけだが、その情報は周知できているのか。
(事務局)	周知は行っており、令和8年度と令和9年度以降にかかる参加費を2通り示し、案内している。
(委員)	地域クラブ立上げ支援補助は先行の3種目が対象か。
(事務局)	令和8年度から先行実施する全種目が対象で、チームの備品購入のために利用いただく。1品の上限額を3万円とし、合計10万円まで補助する。各クラブから実績を報告いただくなかで、購入物品が補助対象となるかを事務局で審査する。
(委員)	かこ☆くらは学校の備品を利用することとなるが、備品の管理は引き続き学校が行うのか、修繕費は誰が負担するのか。
(事務局)	学校備品については、教育総務課が管理している。部活動でしか使用していない備品の管理や修繕費の支出については、今後調整する。
(会長)	かこ☆くら地域クラブ運営支援事業補助金交付について賛成される委員は挙手していただきたい。
	(全員挙手)
(会長)	みなさまから挙手をいただいたので、承認とさせていただきます。
(事務局)	(2) 加古川市スポーツ推進計画関連事業の進捗状況について <事務局説明>
(会長)	スポーツ能力測定会について、様子や参加の形はどうだったか。
(事務局)	参加者の内訳は、4年生61名、5年生39名、6年生が29名で、男子児童が85名、女子児童が44名だった。アンケート結果より、概ね満足い

	<p>ただいたと把握している。</p> <p>追跡調査については、昨年度分は集計中であるため一昨年度の結果となるが、57件の回答をいただき、測定会后、何か新しく運動・スポーツを「始めた」「始める予定である」とされた回答が13件あった。能力測定会に参加したことをきっかけに、スポーツを始めようと考えたこどもがいるということが、この事業の成果だと考えている。</p>
(会長)	
(事務局)	<p>団体単位での参加が多いか。</p>
(委員)	<p>周知方法としては小学校を通じたチラシの配付やSNSを使用しており、家族単位での参加が多かったように思う。</p>
(委員)	<p>参加人数の変動については11月3日が連休に含まれるかどうかにもよると考える。こども達は楽しそうにしていたため、いい取組だと思う。</p>
	<p>総合体育館改修事業について、課題・検討事項等の内容が抽象的で、今後もこのままなのではないかと懸念している。総合体育館は駐車場の障がい者スペースが少なく、入口までの車いすの動線を確保してほしいと考えている。もう少し具体性をもって、障がい者の方に寄り添った検討をしていただきたい。</p>
4 報告事項	
(事務局)	<p>(1) 令和8年度スポーツ推進に関する市民調査項目について <事務局説明></p>
(会長)	
(事務局)	<p>事務局として強調したい修正点はどうか。</p>
	<p>前回のご指摘を受け、重複部分や不要な選択肢を削り、回答しやすく整理した。また、インクルーシブスポーツについての注釈を追加し、マシントレーニングについて細かく記載した。</p>
(事務局)	<p>(2) 加古川市における部活動地域展開に係る考え方について <事務局説明></p>
(委員)	<p>今後なくなりそうな種目はあるか。</p>
(事務局)	<p>現時点で明確な回答はできかねるが、アンケートで生徒のニーズを把握</p>

(委員)	<p>しており、ニーズの高い種目は事務局から働きかけてクラブ設置を進めることも必要と感じている。</p>
(事務局)	<p>学校に部活動を残すことはできないのか。</p>
(委員)	<p>本市においては、学校教育として教員が関わる部活動は廃止となる。</p>
(事務局)	<p>体育館などの使用について、かこ☆くらが優先され、市民がスポーツを行う場が少なくなる危機感がある。</p>
(委員)	<p>中学生を受け入れていただくことでかこ☆くらに登録いただき、引き続き使用していただけるよう進めている。 また、かこ☆くらの優先利用は学校施設に限っており、他のスポーツ施設ではかこ☆くらを優先することのないよう進めている。</p>
(事務局)	<p>地域クラブの収支の監査は毎年実施する予定か。</p>
(委員)	<p>営利事業は禁止とガイドラインに定めており、収入と支出が表されたものを事務局で確認する。余剰金については翌年度の経費とし、指導者で分配しないことなどを事務局で確認することを考えている。</p>
(事務局)	<p>地域クラブに対して寄附があった場合は一旦市に入るのか。</p>
(委員)	<p>寄附者の意向次第である。かこ☆くら全体に対しての寄附なら市が歳入するが、特定の地域クラブに対して直接寄附することも可能である。</p>
6 その他 (事務局)	<p>・令和8年度スケジュールについて <事務局説明></p>
閉 会	